

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和6年度)

(宛先)岡崎市長

令和7年4月5日

団体名 おはなしの森 ころころくまさん

代表者 早川 幸子

構成員 120人(※令和7年4月1日時点の構成員数)

団体の目的:団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

岡崎市立中央図書館の児童サービスを核として、各公共機関と連絡を取り官民協働で、主として絵本の読みかきせを実施し、子どもの読書活動推進や心の育成を目的とする

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。  
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
6年4月~ 7年	岡崎市立中央 図書館 おはなしの部屋	赤ちゃん 幼児 児童・保護者	子ども 2522名 大人 2341名	火・木 赤ちゃんへの読みかきせ (2部制) 土 3歳以上、小学生への読みかきせ
6年6月9日 12月7日3月 11日曜日	1130ら 会議室(301.302)	おはなしの森 ころころくまさん 会員		定例会と勉強会
				※活動日数は全142日(火木97日土45日) 各4人の会員が担当 延 568人が従事

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

- ・毎週火・木・土の読みかきせ活動は、赤ちゃんと保護者、3歳以上小学生を対象として定着し読書への誘いとなっている
- ・図書館と会員の相互の情報共有と会員の自己啓発につながる(生涯学習の一環)

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← ⑤ 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

- ・読みかきせ(おはなし会)を楽しく多くの親子の参加があり、定着し、市制定の「子ども読書推進計画」に基づき親子の健全な育成にも協力できるものと思います
- ・ボランティア活動における協働と連携の実践は相互に公益性を学び思考する場となっていると思います

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。